



チー ム 下 山

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

初音前線、北上中です！

ウグイスのさえずりを耳にすると、冬から春へと季節が動いた瞬間を実感し、心が一気に明るくなる感じがします。それは、古いにしえの人々も同じだったようで、ウグイスの別名は「春告鳥はるつげどり」と言うそうです。「ホーホケキョ」は、雄が雌を誘う「恋歌」とでもいうのでしょうか。その年の初めてのさえずりを「初音はつね」と呼び、私たちも季節を知る指標になっています。そろそろ九州で初音が聞かれる頃、いよいよ初音前線が日本列島を北上開始です。



大炊平地区の梅の花

学力向上キャラバン



6年教室での学習会の様子

2月5日(金)5校時に、山梨県教育委員会の指導主事をお招きし、6年生を対象に学習会を開きました。大きく2つの目的があります。
①進学への不安や悩みを解消するとともに、4月からの中学校生活への意欲を高めること ②自分自身の家庭学習の取り組みを振り返り、効果的な自主学習について理解を深めることです。つまり、児童の学習に対する悩みの改善や児童の学びに向かう力の育成を目指した指導内容です。

学習会后、子どもたちからは、「中学に行くのがとても不安だったけれど、今日話を聞いていくつか不安が解消されました。」「自主学習で意識することの3つなど、中学校に行く自信と安心感を教えてもらいました。」等の感想が寄せられました。少しでも中学校に対する不安解消(中1ギャップ)の一助となればと思います。

下山小のセンターポジション

下山小学校は、平成19年1月10日に竣工しました。たくさんの思いや願いがあって建てられましたが、その一つに図書室があります。本校の図書室は、学校の中央に位置しています。当時としては非常に珍しい設計でした。それは、「子どもたちが気軽に本に触れ、読書習慣を身につけてもらいたい。」という強い強い願いがあったからです。



1年教室で読み聞かせ

長期休業では、家族で同じ本を読み、家庭での読書習慣を身につけることや、家族でのコミュニケーションが図れるようにすることなど、「ふれあい読書」や「家読(うちどく)」をお家の方々のご協力のもと行っています。ご協力ありがとうございます。感謝しております。また、学校でも図書委員や教職員が各教室を回って、少しでも本に興味をもってもらおうと「読み聞かせ」の取り組みも行っています。

コロナ禍でなかなか外出できませんが、読書することで、たくさんの人と出会える経験(疑似経験)もできます。生き方や考え方を学ぶ等、有意義な時間を過ごすチャンスにしたいですね。

※「家読(うちどく)カード」もそれぞれの各学年近くの廊下に掲示してあります。是非、地域の方々を含め、ご来校時にご覧ください。



家読カード掲示の様子

～「あいうおお」を大切に～

私は、あることがきっかけで、ある人の本を読みあさるようになりました。その本は、気持ちが整い、穏やかな気持ちにさせてくれます。



100万ドルの〇〇!

暗いニュースばかりで心が不安や心配で支配されると、免疫力が落ちてしまいます。自分を守ってきてくれた大切な体です。体を大切にするためにも、心をリラックスさせることが必要です。

※免疫力アップの方法：「ありがとう。」「うれしい。」を言うことでセロトニン（脳内神経伝達物質）が分泌され、免疫力が上がるそうです。たとえ、思っていなくても（脳を騙す）……。セロトニンは、精神の安定や安心感や平常心、頭の回転をよくして直感力を上げるなど、脳を活発に働かせる鍵ともなります。幸せなときは、セロトニンが出て、1日3000～6000個生まれるガン細胞を駆逐してくれるともいわれています。あとは、なんととっても〇〇ですね。

その反対に、批判等を続けていると、脳の血流も悪くなり、コルチゾールという物質が分泌されるようになるそうです。どちらをとるかは、自分の日頃の心持ち次第ですね。赤い〇〇に入る漢字2文字は、1月の集会で子どもたちには話してあります。答えは、お家で子どもに訊いてみてください。ヒントは、「あいうおお」です。

不明な点等ございましたら、遠慮なく下山小学校：片田までご連絡ください。または、お立ち寄りください。心よりお待ちしております。皆様を〇〇でお迎えします。

児童会役員選挙

児童会役員選挙が2月4日に行われました。5年生の8名が立候補しました。当選したのは3名（児童会長1名、副会長2名）ですが、勇気をもって立候補した皆さんにエールを送りたいと思います。惜しくも当選できなかった人たちも、「下山小学校をよくしよう。」という気持ちは同じです。いつまでもその気持ちを持ち続けて、1年間過ごしてほしいと願っています。

以下、新役員の当選証書授与式の時に全校児童に話した内容の一部です。

……みなさんをお願いします。学校が皆さんに何をしてくれるのかを待つばかりではなく、みなさんが学校のために何ができるのかを考えてください。児童会役員がみなさんのために何をしてくれるのかを待つのではなく、みなさんが児童会のために何ができるのかを考えてください。



児童会役員当選証書授与式

もちろん、お家の方や地域の皆さん、我々教職員も、そのような考えをもっています。だから、下山小学校は素敵な学校になっていきます。お家の方や地域の方々のご協力に感謝しながら、児童の皆さん一人一人が主役になって、自分のできることが自覚できた時、さらに下山小は成長します。共に頑張りましょう……一部抜粋

統合から4年、①号車スクールバス（下部北川側線）の運転をしてくださっていたドライバーの鈴木さんが、1月26日（火）のラストランをもって、退任されました。常に安全運転に心がけ、子ども



たちとも積極的にコミュニケーションをとるなど、気配り心配りをしてくださる方でした。下校時は、乗車児童が整列し、お礼のあいさつと冊子にした手紙を渡しました。鈴木さんも子どもたちも教職員も、こみ上げて

くるものがあり胸が熱くなりました。教科書では味わえない貴重な体験で、一足早いお別れの式（卒業式）でした。

1号車ドライバー鈴木さん
ありがとうございました!

文責 校長 片田 幸樹